

第 5 回地区計画等検討会（商店街区域）の開催概要

日 時：令和 3 年 10 月 22 日(金)
午後 6 時～7 時 40 分

場 所：片町文化センター

出席者：11 名（うち協議会会員 3 名）

内 容：・商店街区域の目指すべき姿



■ 主なご意見

主なご意見

道路について	<ul style="list-style-type: none"> ・商店街通りの将来像については、商品の搬入者も含めて、商店街通りに自動車を通すのか、制限するのかで考え方が異なる。 ・道路については、安全である通り、自転車利用の方が利用しやすい通りとなると良い。 ・セットバック部分を歩道とするのか、看板を置くスペースとするのか。セットバック部分の使い方から議論すべき。 ・自転車については、府中駅周辺でもそうだが、利用させないのが最近の流れではないか。分倍河原駅周辺の自転車駐輪場を充実させて、東西自由通路などに、自転車を持ち込ませないようにするべきではないか。 ・まちづくり提案書をまとめる際は、商店街での自転車利用は危険であるため、押し歩きをしたらどうかという議論を行った。また、壁面後退については、各店舗で責任をもって店前に駐輪スペースを確保するという観点から記載した。大規模の開発は行わないが、小規模の建替えは一気にまちが変わらない分、リスクは少ないと思う。
建物について	<ul style="list-style-type: none"> ・特徴のあるお店が出店してきているので、そうしたお店が集まる通りにしたい。 ・建物の上部を住居にすることも考えられる。
商店街のにぎわい、便利さについて	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前の溜まり空間の整備により 30 近くの店舗がなくなるため、にぎわいと相反するのではないか。 ・にぎわいは商店街の各店舗の方がつくるものなので、営業されている方にも検討会に来ていただけるようにしていきたい。



第6回地区計画等検討会（二地区合同）の開催概要

日 時：令和3年12月23日(木)
午後6時30分～8時30分

場 所：片町文化センター

出席者：16名（商店街区域8名、
北西側住宅区域6名、協議会会員2名）

内 容：・まちづくりルールの検討経過の説明
・各区域のまちづくりルールに関する意見と
イメージ図の紹介



■ 主なご意見（商店街区域）

主なご意見

道路について	<ul style="list-style-type: none"> ・店舗の時間帯規制という主旨は良いと思うが、物販をしていると、いろいろな荷物の搬入者に来てもらう現状があるので、現実的にどのように考えるのか。 ・なるべく自転車で走行しないようにしたいという方向だと、自転車を置けるようにセットバックをするという考え方は、相反するのではないか。 ・これまで自転車をどうするのかという方向も決まらずに来ていた。駅前の商店街を利用する方の自転車置き場が線路を渡らずに行ける近場でできるとよいのではないか。
建物について	<ul style="list-style-type: none"> ・セットバック部分は、本日の資料では、看板を置くスペースということになっている。そうするとせいぜい50cm程度でよいかもしれないが、自転車置き場を考えると50cmでは置けない。 ・テナント経営をしているが、店子としてどのような店舗を誘導する方向なのか。まちとしてどのようなお客様を狙うのか。 ・地域から肉屋や魚屋という要望があっても、スーパーに負けてしまう。現状で店舗をやっている人も厳しい状況で、現実的には個人の物販店は成り立たない。 ・「店舗を誘導する」というのは、具体的にどのようにやるのかが分からない。難しい問題だと認識しているので、これから話し合っていく中で整理していきたい。
駅前の溜まり空間について	<ul style="list-style-type: none"> ・駅前広場のことは商店街の中心的な課題なので、まったく考えなくてよいのか。 ・どのような駅舎にするためにどういう交渉をしているのか、そうしたことが示されなくて地区計画を検討するのはおかしい。

